

これまでに『子宮体がん発生要因に関する研究』・
『卵巢がん発生要因に関する研究』および臨床試料提供に
ご協力頂いた患者さんへ
【過去の検体および治療データの研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院産婦人科では「エンハンサー解析を用いた新規アプローチによる婦人科癌の病態解明と創薬標的の探索」に関する研究を行っております。この研究は、がん組織や血液などから取り出した遺伝子を調べることによって、婦人科癌の発生・進展のメカニズムを解明することを主な目的としています。そのため、過去に当科において卵巢がん手術や子宮体がん手術を受けられ、『子宮体がん発生要因に関する研究』・『卵巢がん発生要因に関する研究』および臨床試料提供にご協力頂いた方で、本研究への利用に同意いただいた場合、過去に提供いただいた検体とカルテ等の治療データを使用させていただきます。

- この研究の対象となる患者さんは子宮体がんの方で、順天堂大学医学部附属順天堂医院産婦人科で『子宮体がん発生要因に関する研究』・『卵巢がん発生要因に関する研究』および臨床試料提供にご協力頂いた方で、かつ本研究への検体とカルテ等の治療データの利用に関して同意を頂いた方です。

利用させていただく検体とカルテ情報は下記になります。

検体 : 手術時に摘出された卵巢がん組織・子宮体がん組織、血液
カルテ情報 : 患者基本情報: 年齢、妊娠出産歴、身長、体重、閉経年齢
 疾患情報: 病理組織診断および病期、手術術式、治療内容、
 癌既往歴、術後臨床経過
 血液検査結果: 腫瘍マーカー (CA125, CA19-9, CEA)
 画像検査所見: CT、MRI、PET/CT

- この研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。
 - ・研究実施期間 2018年9月21日 ~ 2028年3月31日まで
 - ・研究責任者 寺尾 泰久
- 過去の検体およびデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、検体およびデータを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 患者さんの情報は、匿名化されている情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないように、加工または管理されたものに限る)として研究に用います。また、研究成果は、最新の研究指針を遵守の上、個人情報保護の適切な配慮・措置を行った上で学会や学術雑誌および下記のデータベース上で公に発表されることがあります。

ます。

予定している登録データベース：

- ・ ヒトデータベース (<http://humandbs.biosciencedbc.jp/>)
- ・ dbGaP (<https://dbgap.ncbi.nlm.nih.gov/>)
- ・ EGA (<https://www.ebi.ac.uk/ega/home>)
- ・

- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- この研究は、学内研究費および公的な資金（文部科研費）によって実施しておりますので、外部の特定企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。
- 上記の検体および診療情報等を共同研究実施のために下記機関と共有します。
[主な提供方法] ☒ 直接手渡し ☒ 郵送・宅配 ☐ 電子的配信 ☐ その他(○○)
・ 国立研究開発法人理化学研究所（研究責任者 村川泰裕）

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(2)ア(ウ)および1(3)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 産婦人科

電話：03-3813-3111（内線）3365

研究担当者：寺尾 泰久